# 『しまね大学発・産学連携ファンド』第3号案件へ出資! ~島根大学発ベンチャー企業「株式会社農の郷」へ159.5百万円~

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)が島根大学発のベンチャービジネスを資金と経営の両面でサポートするために設立した「しまね大学発・産学連携ファンド」は、今般第3号案件として、下記の通り、『株式会社農の郷(みのりのさと)』へ159.5百万円を出資いたしました。

また、当行、地域金融機関、独立行政法人中小企業基盤整備機構、島根県を出資者とする「しまね中小企業未来への挑戦ファンド」も、20百万円を協調出資いたしました。

『株式会社農の郷』は、アイメック栽培システムによって生産した付加価値の極めて高い農作物(主にトマト)やその加工品をブランディングし、県外の消費地を中心に多ロットでの販売を目指す企業です。

標記ファンドからの出資により、同社は島根大学と共同研究契約を締結し、研究シーズ (機能性、環境制御、肥料・堆肥化等)の積極活用を図るとともに、ハウス・栽培システムといった設備投資を行います。また、自治体等と連携を図り U・I ターン者の雇用創出や 6 次産業化による加工品の開発を行うことで、産学官金連携による地域での新産業の創造に 取り組みます。

山陰合同銀行は平成 26 年 12 月 19 日付で島根大学と締結した「大学発ベンチャー等支援に関する協力協定書」に基づき、島根大学と民間企業による共同研究などの産学連携活動を推進しています。そのツールとして、標記ファンドを積極的に活用することで、やる気のある経営者、新たなビジネスに挑戦する起業家の熱い挑戦を応援しています。そして、今後も地域経済の活性化をはじめとした地方創生の諸施策に積極的に関与して参ります。

記

# 【出資先の概要】

商 号	株式会社農の郷 (みのりのさと)
所 在 地	島根県安来市安来町 886 番地 3
代 表 者	代表取締役 難波 晋
事業内容	農産物の生産・加工販売

# 【連携機関のイメージ図】

#### 販売先 (県外) 株式会社 しまね大学発・ 経営支援 産学連携ファンド 農の郷 生果販売 百貨店 しまね中小企業未 自社ハウスによる 高級スーパー 来への挑戦ファンド 資金 農産物の生産・加 加工品販売 高級専門店 EC(個人) エ・販売 出資 • 6次化商品企画 ハンズオンによる 人的支援 マーケティング戦略 自治体 • 経営支援 ブランド戦略 補助金 技術 農地貸与 栽培員等の雇用 島根大学 生産設備への 農林水産業のため 補助金 の6次産業化 U·Iターン者の 人材紹介 紹介 商品開発 各種制度申請 プロジェクトセンター (対会社) 機能性 U・Iターン者へ 6次産業化サポートセンター の直接支援 • 環境制御 (対個人) 肥料・堆肥化 • 6次産業化支援 補助金等各種制度の申請支援

### 【ファンドの概要】

名 称	しまね大学発・産学連携ファンド		
ファンド総額	10 億 2 千万円		
投資対象	①島根大学の研究シーズを基にした起業		
	②島根大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業		
出資者	山陰合同銀行		
	ごうぎんキャピタル		
	REVIC キャピタル		
ファンド	ごうぎんキャピタル		
運営者	REVIC キャピタル		
設 立 日	平成 27 年 1 月 1 日		

### 【しまね大学発・産学連携ファンド 出資実績】

出資先	出資金額
	(百万円)
PuREC 株式会社	80
株式会社なかうみ海藻のめぐみ	90
株式会社農の郷	159.5
合 計 金 額	329.5